

『県内で 最北に立つ 陣場駅』



陣場駅

陣場駅は秋田県の一番北の駅です。開業は、明治32年（1889年）で隣の白沢駅とともに秋田県で最初に開業した歴史ある駅です。青森との県境にある矢立峠をこえる蒸気機関車の補機を連結する基地として多いときで25人以上の駅員さんがいたそうです。複線された昭和45年（1970年）の翌年に、駅は無人化になりました。

